

# PRESS RELEASE

各位

2025年5月15日  
安田倉庫株式会社  
コード番号:9324 東証プライム

## AI画像検品ソリューション導入により医療機器物流における検品工程のDXを推進

このたび、安田倉庫株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小川一成、以下「当社」)は、医療機器を取り扱う東京メディカルロジスティクスセンターⅡ(東京都江東区辰巳)において、検品工程のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進を目的として、AI画像検品ソリューションを導入いたしましたのでお知らせいたします。

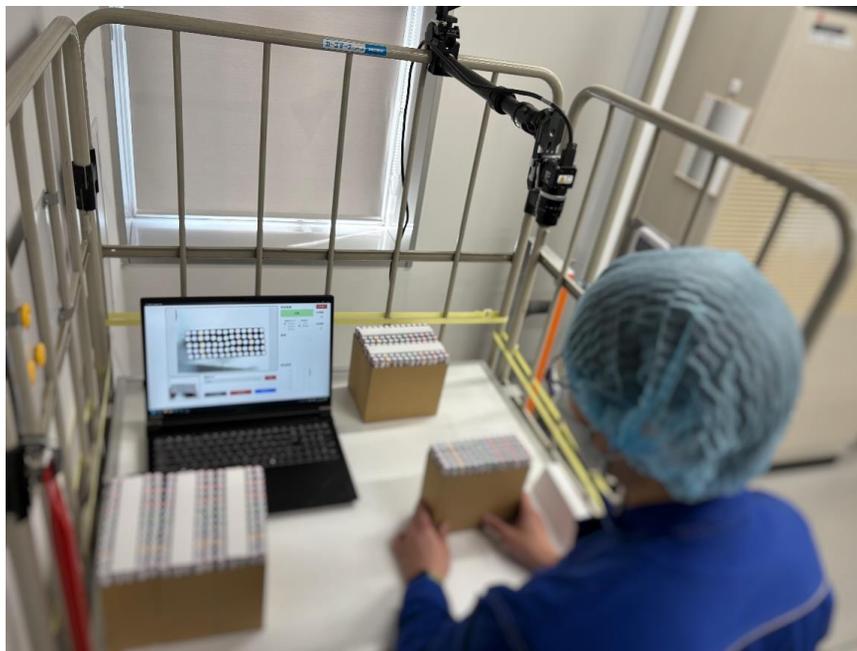


写真:AI画像検品ソリューションによる検品の様子

医療機器の物流業務においては、製品出荷前の検品工程が品質保証において極めて重要であり、正確かつ迅速な検品作業が求められます。しかし従来の人による目視検品では、作業員の経験やスキルにより精度にばらつきが生じることに加え、作業員への負担増加や属人化が課題となっておりました。

こうした課題を解決するため、当社は東京メディカルロジスティクスセンターⅡにおいてAI画像検品ソリューションを導入いたしました。本ソリューションにより、医療機器製品に印字された製品番号を瞬時に読み取り、その情報が所定の製品番号、組み合わせ、製品毎の数量と正しく一致しているかどうかを、迅速かつ高精度に判定することが可能です。これにより、検品作業の精度向上や作業員の身体的負担軽減、属人化の解消を実現し、医療機器物流現場におけるDX推進を加速させます。

**YASDA**

Logistics, Progress, Borderless.

# PRESS RELEASE



判定結果「OK」の場合



判定結果「NG」の場合(数量不足)

## 写真: AI画像検品ソリューション検査結果画面

当社は、医療機器物流において確かな実績とノウハウを蓄積してまいりました。専門的な知見と技術力を要する整形外科分野や、高度な設備要件・厳格な管理が求められる診断薬・検査機器分野では、業界トップクラスのお取り扱い実績を誇ります。また、医療機器製造業、高度管理医療機器販売業・貸与業に加え、倉庫業界として初めて、医療機器修理業の全区分(\*)の資格を取得しており、医療機器の入出荷からメンテナンス、洗浄、修理対応までを、ワンストップで一任いただけることも大きな強みです。今回のAI画像検品ソリューションについても、医療機器物流における新たなソリューションとして横展開を積極的に推進するとともに、検品工程以外へのAI技術導入も進めてまいります。

今後も当社は、DX認定取得企業として、お客様により付加価値の高いロジスティクスサービスをご提供し、すべてのステークホルダーの期待を超える企業グループを目指してまいります。

安田倉庫の医療機器物流サービス

<https://www.yasuda-soko.co.jp/service/medical/tabid/194/Default.aspx>

(\*)修理区分特管第1～8区分・非特管第1～9区分

本件に関するお問い合わせ

安田倉庫株式会社 営業企画部 DX事業推進室 TEL:03-3452-7272

**YASDA**

Logistics, Progress, Borderless.